

「味噌汁バトル」

記入者：寛治



ラプタの日記で味噌汁バトルの話が出てきた。

以前、チャクラ周りの人を集め、地元の生産者の味噌を使って、各々がこだわりの味噌汁を作り審査員に審査してもらい、勝負したことがある。

当時の俺は料理が全く出来なかったため、司会を担うことになった。

当日、料理をするメンバーは、ラプタ・ヒロポジドッグ・料理長ヤマシン・ワタル兄貴・タイガータクの5人

審査員には地元の建材屋・専門学生・友達のお父さん・三重県会議員・リバーサイド茶倉のオーナーという不思議なメンバーだった。

味噌汁バトルがスタートして、料理人メンバーは厨房へ行き、審査員達と俺が会場に残された。

さっきも言ったように審査員の面子が不思議なため、皆緊張している。

ちなみに俺も緊張していた。

審査員に色々話を振ったりしたが、普段集まることのない面子のためか、皆照れるだけで一向に盛り上がらない！

そんな中、厨房の方からは料理人メンバーが楽しそうにワイワイ騒いでいる声が聞こえてきて、審査員会場との温度差が如実に出てしまい、気まずかったことを覚えている。

この時ほど料理をしたいと願ったことは後にも先にも無いと思う。

今でこそ、こういう現場になったら何とか盛り上げる自信はあるが当時の俺はまだそんな事も出来ずに、地獄のような空気がただただ漂うだけだった。

まあ、詳しくはチャクラダイナミクスのHPに味噌汁バトルの記事があるので、そちらを見てほしい。

味噌汁バトル中の会話等をラプタが全て文字に起こしている。

そこには味噌汁を作っている最中の審査員会場の静けさについては書かれていないのだ。

そりゃそうである。

文字を起こしているラプタは楽しくワイワイしていた厨房に居たのだから。

その頃、審査員会場は別の異空間に行っていたことなど知らなくて当然なのだ。

2回目の味噌汁バトルをすることがあるなら、審査員も見える場所で料理することを提案したいと思う。

味噌汁バトルの記事がアップされてから、イベントで一緒になった JEVA 君に

JEVA「味噌汁バトルのやつ見たよ！ここ最近で1番よかったわ！」

と声をかけてもらった。

MC JEVA：呂布カルマ率いる JET CITY PEOPLE の三重県の MC

曲とか音楽の話は一切したことがなかった JEVA 君が食べ物の話題にはしっかりと食い付いてくるところが面白かった。

9年程前に三重県のビートメイカーの kayafuta 君と JEVA 君との曲のミュージックビデオを撮影したことがある。

どんなものを撮るか決めてなかったが、とりあえず3人で集まって撮影しようとなった。

JEVA 君が遅れていたなので、katafuta 君と二人でどんな風に撮るか話している中で

katafuta「人が飯食ってる映像とかは個人的に嫌いなんさな。汚らしい感じがして、..」

ということを書いていたが、遅刻してきた JEVA 君にどんな風に撮ってほしいか聞くと

JEVA「とりあえず俺が飯を頬張るととこ撮ってくれ！！」

と、真逆のことを書いていたのが記憶に強く残っている。

そんな感じの曲じゃなかったが、結局 JEVA 君が飯食ってる映像をしっかり撮った。



後に出た JEVA 君のアルバムにも『Oh！米』という曲があるため、相当飯好きだと伺える。

地元プレイヤーが凄いのにしっかり格好良く、人に愛されるのが曲を聴いただけで伝わるので聴いたことがない人は JEVA 君を聴いてくれ！

そんな JEVA 君もオススメの味噌汁バトルの記事はチャクラダイナミクスのトップページから飛べるのでどうぞ！

<http://www.ma.mctv.ne.jp/~4030itoh/misoshiru1.htm>